

ジャパン・ホテル・リート投資法人が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 柳沢祥二、以下「当組合」）は、このたび、ジャパン・ホテル・リート投資法人（以下「本投資法人」）が発行する第 12 回無担保投資法人債（グリーンボンド）（愛称：ホテルグリーンボンド、以下「本債券」）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2019 年 7 月 31 日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の用途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券で、本債券における調達資金は、「オリエンタルホテル福岡 博多ステーション」の改装資金のリファイナンスとして、空調機器や電気設備等のCO₂削減効果のある設備への投資資金及び工事資金、ならびに水使用量の改善等CO₂削減効果以外で環境に資する設備への投資資金及び工事資金等に充当される予定です。

本債券は、グリーンボンド評価機関たる株式会社日本格付研究所（JCR）より、「JCRグリーンボンド評価」の最上位評価である「Green1」の評価を取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上